

受験番号					
1	2	3	4	5	6

この線より上には解答を記入しないでください。

数学 解答用紙  
 (物質科学科, 地球資源環境学科)  
 機械・電気電子工学科  
 建築・生産設計工学科

コード	得点	1	2	3			
2	0						
7	8	11	12	14	15	17	18

採点欄 1

(1) O地点 → A地点 → P地点 の道順は、  

$$\frac{5!}{2!3!} \times \frac{6!}{4!2!} = \underline{\underline{150 \text{ 通り}}} \dots (\text{答})$$

(2) B地点 から P地点 へ 行くのに C地点 は通らぬので、この場合の道順は、  

$$\frac{6!}{4!2!} - \frac{2!}{1!1!} \times 1 \times \frac{3!}{1!2!} = 15 - 6 = 9 \text{ 通り}$$
  
 又、O地点 → B地点 → P地点 の道順は、  

$$\frac{5!}{4!1!} \times 9 = \underline{\underline{45 \text{ 通り}}} \dots (\text{答})$$

(3) O地点 を出発し、A地点 と B地点 の両方を通り、地点 P への最短距離は、距離 15 である。(一区画の距離を 1 とする)  
 このとき、

(i) O → A → B → P (距離 15)  

$$\frac{5!}{2!3!} \times \frac{4!}{2!2!} \times 9 = 540 \text{ 通り}$$
  
 (ii) O → B → A → P (距離 15)  

$$\frac{5!}{4!1!} \times \frac{4!}{2!2!} \times \frac{5!}{2!3!} = 450 \text{ 通り}$$

又、(i),(ii) の 求める道順は、 $540 + 450 = \underline{\underline{990 \text{ 通り}}} \dots (\text{答})$

## 数学 解答用紙

採点欄

2 (1)  $2^x = t$  とおくと  $t > 0$

$$f(x) = x^2 + \frac{a}{2}x + a = \left(x + \frac{a}{4}\right)^2 - \frac{a^2}{16} + a = g(t)$$
 とおくと

(i)  $-\frac{a}{4} \leq 0$  つまり  $a \geq 0$  のとき 最小値は存在しない

(ii)  $-\frac{a}{4} > 0$  つまり  $a < 0$  のとき

$$t = -\frac{a}{4}$$
 で 最小値  $-\frac{a^2}{16} + a$  とおける

$$-\frac{a^2}{16} + a = -2 \quad \therefore a^2 - 16a - 32 = 0 \quad \therefore a = 8 \pm 4\sqrt{6}$$

$$a < 0 \text{ より } a = 8 - 4\sqrt{6}$$

(i)(ii) より  $a = 8 - 4\sqrt{6} \dots$  (答)

(2)  $f(x) = 0 \Leftrightarrow g(t) = 0$  かつ  $t > 0$

よって  $g(t) = 0$  が正の実数解をもたなければならない (\*)

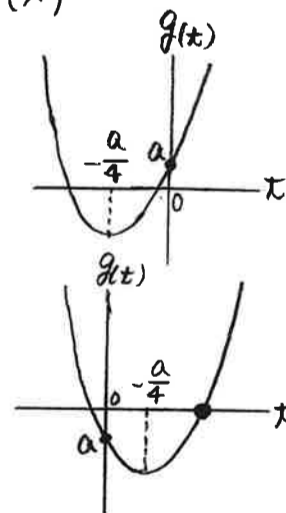
(i)  $-\frac{a}{4} \leq 0$  つまり  $a \geq 0$  のとき

$$g(0) = a \geq 0$$
 とおくと (\*) とみたさない

(ii)  $-\frac{a}{4} > 0$  つまり  $a < 0$  のとき

$$g(0) = a < 0$$
 とおくと (\*) とみたす

(i)(ii) より 求める  $a$  の値の範囲は  $a < 0 \dots$  (答)



## 数学 解答用紙

採点欄

3

(1)  $f(x) = e^x - (1+x)$  とおく。

$$f'(x) = e^x - 1 \quad x > 0 \text{ のとき } e^x - 1 > 0 \text{ なのて } f'(x) > 0$$

よって  $f(x)$  は  $x > 0$  のとき 単調増加 なのて  $f(x) > f(0) = 0$

$$\therefore x > 0 \text{ のとき } 1+x < e^x \text{ (証明終)}$$

(2)  $n \rightarrow \infty$  とするのて  $n > 0$  と考える。

$$(1) \text{ のて } x = n^2 (> 0) \text{ とし } 1+n^2 < e^{n^2}$$

$$\therefore e^{-n^2} < \frac{1}{1+n^2}$$

$$n > 0 \text{ のて } 0 < n e^{-n^2} < \frac{n}{1+n^2}$$

$$\text{よって } \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{n}{1+n^2} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{\frac{1}{n} + n} = 0 \text{ のてある}$$

$$\text{よって } \underline{\underline{\lim_{n \rightarrow \infty} n e^{-n^2} = 0 \dots (\text{答})}}$$

(3)  $S_n = \int_{-n}^n (2x^2 - 1)e^{-x^2} dx$  とし、 $f(x) = (2x^2 - 1)e^{-x^2}$  とおく。

$$f(-x) = f(x) \text{ のて } f(x) \text{ は 偶関数 } \therefore S_n = 2 \int_0^n f(x) dx$$

$$\therefore \text{ のて } (x e^{-x^2})' = e^{-x^2} - 2x^2 e^{-x^2} = -f(x) \text{ とするのて}$$

$$S_n = -2 \int_0^n (x e^{-x^2})' dx = -2 [x e^{-x^2}]_0^n = -2n e^{-n^2}$$

$$\text{よって (2) のて } \underline{\underline{\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = 0 \dots (\text{答})}}$$